# 勝浦ロータリークラブ週報

http：//www.katsuura-rc.org/

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

Rotary

2021-22 年度　NO.１４　TOTAL 2684 回　令和３年 11 月５日


## 月間テーマ『 ロータリー財団月間 』

★国際ロータリー会長
シェカール・メータ
★国際ロータリー第 2790 地区
ガバナー　梶原　等
★第６グループ
ガバナー補佐　亀田美穂

第 2790 地区　地区委員
★フェローシップ　吉田理愛
★補助金プロジェクト　久我守正
★インターアクト　磯野典正
★監査、R 財団資金監査
神村彰男

**勝浦ロータリークラブ**
★ 会　長　中村　吉政
★ 幹　事　西崎　和治

クラブ会報・公共イメージ委員会
★ 関　裕仁　、　吉田理愛

## １．会長挨拶

こんばんは。今年度が始まってすぐに緊急事態宣言が発令されました。勝浦ＲＣは、他のクラブに先駆けて感染予防対策を十分講じた上での、ハイブリット方式での例会を開催してきました。しかし、夜間例会については、世間体を踏まえまして、より慎重に気を揉んできました。コロナ以前は、毎年恒例となっておりました、この秋の味覚と利き酒会の夜間例会も、年度当初に計画はしたものの、開催できるかどうか正直心配でした。しかし、たまたま運が良くと申しますか、感染者数も減少傾向にあり、夜も今まで通りに戻りつつある所まできましたので、こうして本日、夜間例会を開催する事ができました。企画に際しまして、佐久間親睦委員長を始め親睦委員会の皆様のご苦労に感謝申し上げます。お陰様で、勝浦ＲＣは、他のクラブと比較してまあまあ奉仕活動・親睦活動はできている方だと思います。しかし、今後、また第６波やその他インフルエンザの流行などの心配はありますが、奉仕活動も含めて、やれる時にはしっかりやって、やれなさそうな時には、その時その時の状況をしっかり見極めながら対応していきたいと思います。

さて、先週の日曜日、10/31 地区大会が開催されました。感染予防対策と致しまして、会場には各クラブ会長・幹事ならびに各グループガバナー補佐、地区委員長のみの約 200 名ほどが会場に行って参加し、他の会員はオンラインでの視聴という形態で行われました。皆様、ご視聴いただけましたでしょうか。基調講演の安藤忠雄先生の講演会以外のプログラムは、まだユーチューブで配信されておりますので、まだご視聴されておられない会員の皆様は、是非ともご視聴下さい。

ところで、皆様、秋の味覚といいますが、なぜ秋なのでしょう？暑い夏が過ぎ、秋になると山は赤く実を落とし、海にも旬の魚たちが泳ぎ回ります。そんな美味しいものがたくさんあることが理由のひとつである事はもちろんですが、旬のものは旬のうちに食べたくなるのが日本人の心なのかもしれません。そして、秋は夏バテから体調を戻そうと、体が食欲を増すようになるそうです。また動物は冬に備えて栄養を取り込もうともするともいわれています。

一方で、面白いのが日照時間との関係です。秋になると太陽が出る時間が少なくなります。少なくなると、脳の中の神経伝達物質である『セロトニン』という物質が減少します。このセロトニンという物質は、精神を安定させるのに大切な物質です。減少したセロトニンを増やそうと人間は、この時期に、身体によく食べなさい！よく寝なさい！と指令を出しているようです。つまり、私たちの体は無意識的に長生きしよう！生き延びよう！と自然と画策しているようです。
先日の、ストレッチ教室もそうですが、今年度、勝浦ＲＣは、会員の健康増進クラブを目指しています。会員の皆様が、健康に長く生きていただくためにも、この秋に美味しいものを食べ、美味しいお酒を飲み、みんなで幸せになりましょう。本日も楽しい夜間例会になることを期待申し上げます。宜しくお願いします。

## 2．夜間例会

### 『秋の味覚と利き酒会』